



第20号の活動レポートをお手に取っていただき、ありがとうございます。今号では、12月定例議会でを行った一般質問の内容を中心にまとめました。区会のこと、コミュニティバスのこと、いずれも日々

の暮らしに関わる身近なテーマです。おかげさまで、毎月発行しているこのレポートも20号を迎えました。これからも、議会の動きや町の課題を、できるだけ分かりやすくまとめていきたいと思っています。

レポート

一般質問①～区会への支援について

一般質問とは？ → 議員が町長や役場に、町の課題について直接質問し、考えを確認する場

これまでも議会で何度も取り上げられてきた、区会の「加入者減少課題」。その背景にある要因に一步踏み込み、町としてどう受け止めて、今後どのように向き合っていくのかを伺いました。

背景 「すべての住民が加入」は難しい!?

社会環境が大きく変化し、やむを得ない理由で加入しない（できない）方が増えています。

区会を取り巻く3つの大きな背景

※「自治会・町内会と都市内分権を考える」（名和田是彦 著）より

- ① 世帯規模の縮小（ひとりぐらしの増加）
- ② 若年層の意識変化（親の代からの継承が減少）
- ③ 高齢化と共働き世帯増加（活動に参加できない）

課題① 情報不足が未加入要因?

とはいえ、上記に当てはまらない住民が加入しない要因は何か?を近隣自治体で調べてみました。

自治会未加入理由ベスト5 ※小田原市自治会総連合 調査

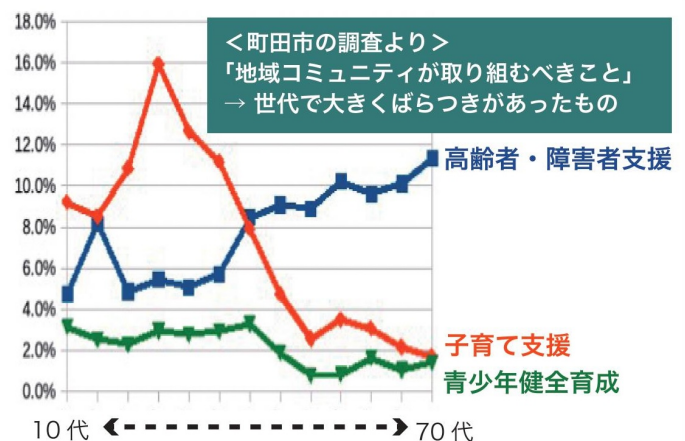
加入するための連絡先がわからない	22.1%
近所づきあいが煩わしい	17.7%
自治会があることを知らなかった	15.9%
高齢・病気で組長ができない	15.9%
すぐに引っ越すため	12.4%

連絡先がわからない、存在を知らないなど、自治体側の周知が不足している点が浮き彫りになっています。その一方で、湯河原町では「区会に加入しましょう」と呼びかけていますが、各区会の連絡先が十分に周知されておらず、加入の意思があっても行動に移しにくい現状があります。

課題② 区会に求められている活動を把握!

区会は、地域のつながりづくりや助け合いなど、その役割はあるものの、「加入するメリットがない」との声を多く聞きます。活動実態が見えづらい点もありますが、今の活動が「求められているものか?」も重要だと考えます。

全国をみると、災害リスクが高い地域では、互いに支え合う必要性が高く、自治会への参加が広がりやすいといわれています。（例：豪雪地域の新潟県、地震・津波を経験した自治体など）さらに年代によって地域課題への考えも異なることがあります。



一般質問で求めた区会支援の方向性

- ① 連絡先、拠点がない区会への早急な支援
- ② 区会に何を求めているのか?の把握と共有
- ③ 区会活動の「見える化」(情報発信)

これらの点については、行政からは前向きな回答を得られました。しかし、区会に加入できない方も含め、誰もが地域とつながれる仕組みづくりを進めることが大切です。今後も、改善に向けた提案を続けていきます。

レポート

一般質問②～コミュニティバスの運賃改定について

運行経費の増加で町の負担が膨らむ中、運賃見直しを検討しているコミュニティバス。生活に欠かせない交通手段の維持にむけて、改定運賃額の判断の根拠と、住民意見の反映方法を確認しました。

質問①：改定運賃の判断根拠は？

バス利用者と町の負担額、路線バス運賃などに配慮し、改定運賃を検討

要望① 実態に沿った資料提示を！

提示された試算には利用者減少の影響が考慮されておらず、研究データも一部存在することから、運賃変動と利用者数の関係性を踏まえた、より実態に即した試算が必要です。

さらに、利用者負担試算（表2）は「毎日利用する前提」で算出されていますが、実際には買い物や通院など、週に数回、途中乗車及び途中下車の利用が中心です。今回、私自身も数回利用しましたが、その実感とも一致します。

さらに民間バスの運賃との比較（表3）も同様です。こうした実際の利用実態と運賃水準を踏まえた検討が必要と考えます。

図1:運賃と町負担額の試算（湯河原町 資料より）

内 容	運賃	運行経費	運賃収入	町負担額
約9.5%増	230 円	30,112,000 円	21,390,000 円	8,722,000 円
約14.3%増	240 円	30,112,000 円	22,320,000 円	7,792,000 円
約19.0%増	250 円	30,112,000 円	22,750,000 円	6,862,000 円
約23.8%増	260 円	30,112,000 円	23,180,000 円	5,932,000 円
約28.6%増	270 円	30,112,000 円	23,610,000 円	5,002,000 円
約33.3%増	280 円	30,112,000 円	24,040,000 円	4,072,000 円
約38.1%増	290 円	30,112,000 円	24,470,000 円	3,142,000 円
約42.9%増	300 円	30,112,000 円	24,900,000 円	2,212,000 円

図2:運賃と利用者負担額の試算（湯河原町 資料より）

内 容	運賃	増加額	1ヶ月の増	1年間の増
約9.5%増	230 円	20 円	800 円	9,600 円
約14.3%増	240 円	30 円	1,200 円	14,400 円
約19.0%増	250 円	40 円	1,600 円	19,200 円
約23.8%増	260 円	50 円	2,000 円	24,000 円
約28.6%増	270 円	60 円	2,400 円	28,800 円
約33.3%増	280 円	70 円	2,800 円	33,600 円
約38.1%増	290 円	80 円	3,200 円	38,400 円
約42.9%増	300 円	90 円	3,600 円	43,200 円

図3:路線バス運賃との比較（湯河原町 資料より）

令和7年10月～	220 円	地域公共交通維持に向けた輸送力増強に係る各種施策実施のため
比較する運賃は	11.0%)	
「初乗り運賃」と「最大運賃」のみ？		
湯河原町・湯河原駅行き	390 円	
湯河原町・湯河原公園行き	330 円	
湯河原町・湯河原公園行き	300 円	

レポート

11 月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①：4つの活動方針

健康寿命をアップ

★★★

町民のつながりづくり

★★★

子育て世帯への支援

☆☆☆

人を呼ぶ湯河原へ

★★★

マニフェスト②：2つの約束

川端公園再整備の議論

☆☆☆

移動手段の早期検討

★★★

11 月の主な活動

- 議会運営委員会（11/5・17：傍聴）
- 本会議（11/27・28）
- 湯河原町議会一般会議（11/10）
- 湯河原陸 50 周年祝賀会（11/9）
- 神奈川県町村議会議員研修会（11/21）
- フレイル講演会（11/5）
- 湯河原スポーツフェスティバル（11/9）
- フレイルサポーター連絡会（11/10）
- 神奈川県フレイルサポーター交流会（11/19）
- ゆがわら軽トラ市（11/29：視察）
- かながわ福祉大学校 公共政策課程（11/8・22・29）
- 駅頭挨拶（2 日間）/ 公園ラジオ体操（10 日間）/ 町民個別相談会

■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL：090-3432-6497

E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE

